我慢強い②誠実
田中角栄④読
、写真、映画鑑
、音楽鑑賞⑤体
、新体操⑥博愛
ぁ（大黒摩季）
・ユーゴー著）

正直②公正公平
安岡正篤④音楽
賞、読書⑤スキ
、野球⑥人は人
よって輝く⑦ム
のように⑨いか
自然があり温暖
晴らしい

粘り強い、あき
めない②住民が
人公③不破哲
、田中正造④柔
二段⑤野球、駅
に、万人は一人
城越え⑨沈まぬ
光がそろう町

選対本部長に聞く

市議務め 経験十分

青木 稔氏 68

とても勉強家で誠実な人柄。市議を三期十二年務め、党いわき総支部事務局長を一年十カ月経験しており、県議としての素養を十分備えている。県政では被災した沿岸部のいわき市だけではなく、双葉郡の対応にもあたらなければならない。震災直後に市議会震災復興特別委員長として活動した経験を生かしてもらいたい。

立案力、実行力兼備

小堺典夫氏 86

中学校教諭時代の教え子。当時から立案・企画力に優れ、実行力がある生徒だった。県政でもこの素質を生かせる。いわき市身体障害者福祉協会事務局長を務めており、常に弱者への優しい気持ちを忘れない。震災時には国県との幅広い人脈を生かし復旧、復興を支えた。県議二期の実績もあり即戦力として働ける候補だ。

暮らし守る誠実さ

宮川絵美子氏 68

性格は真面目で努力家。消防団員として二十八年間、地域の安全安心に取り組んできた。どんなに忙しくても笑顔を絶やさない姿は周囲を明るくしてくれる。原発事故発生前から積極的に原発問題に取り組むなど、市民の命と暮らしを守るため誠実な活動を続けている。弱者の声に真剣に耳を傾けてきた彼こそ県議にふさわしい。

投票しよう！

県知事選、市県議補選 街頭で呼びかけ

いわき

いわき市選挙管理委員会と市明るい選挙推進協議会は十九日、「いわき街なかコンサートinTAIRA2014」の会場になった同市平のイオンいわき店で県知事選と市選挙区県議補選の投票を呼び掛ける啓発活動を行った。

選管委ら約二十人がティッシュなどの啓発品を手に買い物客やイベント参加者に呼び掛けた。県の復興シンボルキャラクター「キビタン」や市のサンシャインガイドいわきの長谷川真美さん（ひらが）が加わり、家族連れや若い有権者に投票を呼び掛けた。

キビタンや長谷川さん（左）が投票を呼び掛けた啓発活動＝いわき

南相馬

県選挙管理委員会相双地方事務局などは十九日、南相馬市原町区の南相馬ジャスモールで知事選への投票を呼び掛ける選挙啓発活動を行った。同事務局の職員や南相馬市のご当地ヒーロー「相双神旗ディネード」のキャラクターら十四人が参加した。買い物客らにパンフレットを配り「投票に行こう」と呼び掛けた。

買い物客に投票を呼び掛けるキャラクターら＝南相馬

ごみ問題など考える

いわきでリサイクルフェア

第十六回リサイクルフェアは十九日、いわき市渡辺町の市リサイクルプラザ・クリンピーの家で開かれ、家族連れや地域住民でにぎわった。

リサイクルやごみ問題など環境について考えてもらおうと毎年開催している。市内の企業、団体が環境保全の取り組み紹介や、体験教室を開いた。

ペットボトルを利用した工作や親子での木工体験などのほか、自転車や家具の修理再生品無料抽選会もあり盛り上がった。市内小名浜のアメニティいわきは大型シュレッダー搭載の車両を展示し、来場者が興味深そうに見学した。

屋外ではフリーマーケットも開かれ、来場者は買い物を楽しみながら環境に理解を深めていた。

車両に搭載している大型シュレッダーを興味深そうに見学する来場者

認知症に理解を

小名浜で在宅ケア講演

いわき市の小名浜地区地域ケア推進会議の「小名浜地区認知症在宅ケア講演会」は、市内小名浜のいわき・ら・ら・ミュウで開かれた。

地域住民に高齢者の認知症や徘徊（はいかい）に理解を深めてもらおうと開催し、約百五十人が参加した。

市内小名浜の医療法人容雅会・中村病院の中村雅英理事長が「認知症の予防と理解」と題して講演し、認知症の症例などを紹介。認知症は病気であると説明した上で、医療機関への早期相談などを呼び掛けた。

引き続き、認知症の人と家族の会県支部いわき地区会員の小野英人さんが、認知症の妻との生活体験談などを講演し、参加者は真剣な表情で聞き入っていた。

参加者が認知症について理解を深めた講座

鹿島三夜句会9月例会

高橋惣之助　特選
農を継ぐ姿は見えず田の千種
江井芳朗　特選
無為に過ぐ余白もよろしゑのころ草
高野かつみ
▽一人一句採録
短夜の明けゆく水の匂いかな
桑折一行
秋桜平和とありし花言葉
海老原柊香
山積みの薬横目に秋を詠む
八木沼風子
ソロソロと走る軽トラ今年米
佐藤隆子
慰霊碑の供花に寄り添ふ秋の蝶
松野あやこ
公園にブランコひとつ秋の夕
大土やよい
汚染田に所狭しと秋桜
堀込かよ
行く秋の今日も俳句に励まされ
高橋惣之助
土の音して掘り上ぐるところ
江井芳朗
ろいも

ズ制す

東部スポ少

祭軟式野球

で市内の二の丸球どで開かれ、社会人の部はマリーンズが優勝した。

市野球協会が運営した。社会人の部は九チーム約百五十人、小学生の部は六チーム約百人が出場して競った。成績は次の通り。

◇社会人①マリーンズ②シップタイガース▽最優秀選手賞＝目黒清仁（マリーンズ）▽優秀選手賞＝高橋幸雄（シップタイガース）

◇小学生①相馬東部スポーツ少年団野球部②桜丘ブラックタイガース

社会人の部で優勝したマリーンズ

小学生の部を制した相馬東部スポ少

バンディッツ 6位

東北社会人サッカー1部 閉幕

激しいボールの奪い合いを繰り広げるバンディッツの選手（左）

東北社会人サッカー一部リーグで二シーズン目を戦っている、いわき市のバンディッツいわきフットボールクラブは、鏡石町の鳥見山陸上競技場多目的グラウンドで今シーズン最終戦を行い、FCプリメーロ（郡山市）と1―1の引き分けに終わった。

試合はバンディッツが1点を先制されて迎えた後半二十分、佐々木泰洋選手が同点ゴールを決めた。その後もバンディッツペースで試合が進んだが、惜しくも引き分けた。勝ち点を21とし、六位でシーズンを終えた。

火の守り 決意新た

相馬で検閲式 優良団員を表彰

相馬市消防秋季検閲式は十九日、相馬市の長友グラウンドで行われた。

市、市消防団、市女性消防隊の主催。団員、女性消防隊員ら約五百五十人が参加した。

グラウンドに整列した団員らを前に荒忠夫団長、立谷秀清市長が訓示した。荒団長、立谷市長、武藤裕紀相馬署長、佐々木久人相馬消防署長らが加わり、通常点検を行った。分列式などの後、優良団員の表彰伝達などがあった。

中高克郎県相双地方振興局次長、佐藤満市議会議長が祝辞を述べた。

受賞者は次の通り。

◇県消防表彰▽精勤章＝荒雄一（第5分団）▽永年勤続章＝林貫一（本団）三坂孝俊（第2分団）茂木一徳（第3分団）桑折健一（第7分団）菅野弘（第10分団）

◇県消防協会表彰▽功績章＝武内裕明（本団）高見仁一（第1分団）米本薫（第2分団）▽精勤章＝池田康男（本団）岩崎光則（第2分団）嶋田正照（第3分団）荒忠浩（第6分団）渡部裕幸、大橋靖彦（第10分団）

地域の安全を守る誓いを新たにする団員＝相馬

新地町消防団 水防訓練 住民と連携

新地町消防団の秋季演習は十九日、町民野球場で行われた。

団員や周辺住民ら約三百五十人が参加した。統監の加藤憲郎町長が訓示し、後藤一茂団長が演習開始を申告した。

目黒静雄町議会議長、草刈薫相馬地方広域消防本部消防長らによる通常点検があった。

団員、住民が連携して土のう積みなどを行った水防訓練、団員のポンプ操法、中継送水訓練などが繰り広げられた。

加藤町長が講評し、斎藤勝利県議らが祝辞を述べた。

水防訓練で土のう作りに取り組む団員と住民＝新地

マッスルスーツ 参加者ら体験

南相馬で健康まつり

南相馬市の健康福祉まつりは十八日、原町区福祉会館などで開かれた。

市社会福祉協議会などによる実行委員会の主催。

会場には参加団体によるオリジナル商品の販売コーナー、体力測定のコーナーなどが設けられた。

社会福祉協議会は介護現場などでの導入が期待される着用型筋力補助装置「マッスルスーツ」の体験コーナーを設けた。体験者は操作に慣れれば、大きな助けになることを実感していた。

マッスルスーツを試す参加者